

会 議 録

1 会議名

令和元年度第8回大島区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 報告

① 総合事務所の時間外受付の見直し概要等について（公開）

② 出張地域協議会意見交換会での質疑応答について（公開）

(2) 協議

① 上越市地域活動支援事業活動発表会及び事業活用説明会の開催について（公開）

(3) その他

① 上越市農業所得収支計算相談会及び市・県民税の申告相談の実施について（公開）

② 公の施設の再配置計画（個別施設計画）策定に係る取組状況について（公開）

③ 第9回地域協議会の開催日について（公開）

3 開催日時

令和2年1月21日（火）午後2時00分から午後3時00分まで

4 開催場所

大島コミュニティプラザ2階 市民活動室1

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・ 委員：飯田國男、石塚総子、内山愛治、高橋和夫、早川丈夫、中村朝彦、武江一義、丸田新一、丸田新一、吉原忠正

・ 事務局：大島区総合事務所 武田所長、小林次長、小林市民生活・福祉グループ長
小酒井班長、丸山主事

浦川原区総合事務所 渡辺建設グループ長、田中産業グループ長

自治・地域振興課 岡村課長、太田主任

（以下グループ長はG長と表記）

8 発言の内容

【小林次長】

- ・ 会議の開会を宣言
- ・ 上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【中村会長】

挨拶

- ・ 本日の会議録の確認は、委員番号12番の吉原忠正委員にお願いする。
- ・ 1報告（1）総合事務所の時間外受付の見直し概要等について事務局より説明を求める。

【岡村課長】

- ・ 資料No.1により説明。

【中村会長】

- ・ このことについて質問はあるか。

【早川副会長】

- ・ 市では中山間地域の振興を掲げているものの、最近の動向では施設の休止や廃止のほか、今回の時間外受付の見直しなど、ここに住み続ける者にとってますます不便になっていると感じる。
- ・ 防災行政無線での放送については、職員が登庁し放送するとのことであるが、今までと同様に対応できるか不安に思っているところである。
- ・ この2点について伺いたい。

【岡村課長】

- ・ 最初のご意見であるが、中山間地域の振興については当課が担当している。
- ・ 様々なお考えがあると思うが、今後も地域の声に耳を傾けながら、総合事務所と共に地域の振興に取り組んでいきたいと思う。

【武田所長】

- ・ 次に、放送に関するご意見であるが、見直しの実施に向けて大島区総合事務所では先日、職員の参集訓練を行ったところである。
- ・ 訓練に先立ち、通勤時間を把握したところ、概ね15分以内、距離にすると総合事務所まで12キロ以内に居住する職員は11名該当したところであり、うち区内居

住する職員は4名である。

- ・訓練では事前周知を行わず、他の公務が入っていた職員を除いた9名の職員を対象に、参集訓練を行ったところ、10分以内に参集できた職員は2名、20分以内には5名が参集し、30分までには9名全員が参集できたところである。
- ・実際には参集後に、放送する原稿作成や機械操作を行うため、事案発生から放送までにはもう少し時間を要するものと思われる。
- ・今回の参集訓練を検証しながらも、積雪のある時期にも訓練を行い、できる限り迅速な対応を図れるよう努めていく予定である。

【中村会長】

- ・手続きに瑕疵はなかったかと思うが、これだけの大きな問題であれば、既に方向性が決まってからの報告ではなく、本来地域協議会に諮問すべきではないのか。
- ・このような形で話を出されても意見するのは難しく、地域の不安と不信を招くことになる。
- ・市の規定で取り扱いが決まっているのかもしれないが、今後考えていただきたい。
- ・次に(2)出張地域協議会意見交換会での質疑応答について事務局より説明を求める。

【小林次長】

- ・資料No.2により説明。

【中村会長】

- ・このことについて質問はあるか。
(意見等なし)
- ・本年は、2会場合わせて30人の参加があり、様々な意見をいただいたところである。来年度以降についても実施していきたいと思う。
- ・2協議(1)上越市地域活動支援事業活動発表会及び事業活用説明会の開催について事務局より説明を求める。

【小林次長】

- ・資料No. 3-1、3-2、3-3、3-4、3-5、3-6、3-7により説明

【中村会長】

- ・このことについて質問はあるか。

【石塚委員】

- ・その年の事業活動を発表していただくが、例年、事業内容と関連しない説明等をされる発表者も多く、予定どおりに進行できないことが多く、多忙の中で参加される方の質疑応答の時間が取れない。
- ・今後、発表会の開催に向けた準備を行う際に、事務局からも注意喚起をお願いしたい。

【小酒井班長】

- ・承知した。

【中村会長】

- ・令和2年度の交付額はまだ決まっていないのか。

【武田所長】

- ・毎年、人口の増減も加味して決定されるものであり、来年度予算も決まっていないなか、地域活動支援事業に係る予算や各区への配分額は決定していない。

【中村会長】

- ・他に意見等はあるか。

(意見等なし)

- ・3その他(1)上越市農業所得収支計算相談会及び市・県民税の申告相談の実施について事務局より説明を求める。

【小林G長】

- ・資料No.4により説明。

【中村会長】

- ・このことについて質問はあるか。

(意見等なし)

- ・次に(2)公の施設の再配置計画(個別施設計画)策定に係る取組状況について事務局より説明を求める。

【小林次長】

- ・資料No.5-1、5-2により説明。

【中村会長】

- ・このことについて質問はあるか。

【9番丸田委員】

- ・資料5-1にある「計画策定までのスケジュール」に「令和元年12月から令和2

年3月にかけて、関係者と協議し、再配置計画に反映する」との記載があるが、協議した結果によっては、市の方針を覆すことはできるのか。

【武田所長】

- ・ 昨年の10月の第5回地域協議会において、行政改革推進課長から説明のあったとおり、意見交換を始めるにあたっては、まずは市の置かれた状況をお伝えしたうえで、市としての考えをお示しし、それを基に意見交換を行う中で方向性を見極める考えである。

【9番丸田委員】

- ・ 将来的に集会施設などは廃止という方向性であれば、まず総合事務所から廃止していくべきではないか。地区にある会館は住民にとって身近な集会所であり、それを真っ先に廃止すれば地域の発展はない。
- ・ 今回の時間外受付の見直しを含め、これまでも結論が既に決まっている説明や報告を受けており、本当に地域の声を反映できているのか疑問である。

【武田所長】

- ・ 改めてお伝えするが、今後の計画策定にあたっては、キャッチボールの回数を多くし、丁寧な説明と住民との意見交換により計画策定を進めていくものであり、今後は意見交換を軸に話を進めていく考えである。
- ・ 総合事務所としても今回の意見交換では、集会機能の統合を念頭に置きつつも、地域の声を聞く中で、建物整備にあたっての歴史的経緯や他地区の建物を利用する心理的なハードルなども考慮して、話をまとめる必要があると考える。

【10番丸田委員】

- ・ 先日、大島若者交流会館において、地区の役員を対象に、市職員から若者交流会館の今後について話があり、将来的には公民館を利用してもらう市の考えに対し、役員からは、市の考えを受け入れられないと回答したことも聞いている。
- ・ 地域では話合いのほか、飲食を伴う懇親会も多く、利用規制の多い公民館では代替できない事情もある。
- ・ 廃止を前提とした話合いが続いている印象を受けるが、木田庁舎からの提案に妥協することなく、総合事務所からも地域の不利益と思われる部分は主張してほしい。

【武田所長】

- ・ 繰り返しになるが、今回は住民と市の双方の考えを調整するため、地域での意見交

換の場を設けているところであり、そのなかで本当に残すべき施設は何か、今後どう使っていきたいかを話し合っていたきたい。

【中村会長】

- ・大島で対象になっている施設はどれくらいあるのか。

【小林次長】

- ・手元に資料がないため、後程確認をさせていただきたい。

【中村会長】

- ・一部の地区の委員から意見が出されたが他の地区でも話は出ているか。

(意見なし)

【中村会長】

- ・これまでのように結論を出したうえで物事を進めるのは改めていただきたい。仮に町内会長の中で賛成ということになれば、地区振興協議会や地域協議会で話し合ったとしても反対するのは難しい。

【小林次長】

- ・私も第1回の話し合いに参加しており、市からの一方的な説明ではなく、市の考えをお伝えした上で皆様の意見を聞かせていただく形であった。
- ・今後も皆様の声をお聞きする中で、行政が解決できることがあれば考え、時間のかかるものは改めて説明をすることとさせていただきたい。
- ・集約先である浦川原区総合事務所とも連携を密にし、地域のことを第一に考え、親身になって話し合いを進めていきたいと考えている。

【中村会長】

- ・方向性を出すにあたっては、会館が地域で必要とされた経緯を踏まえて判断をしていただきたい。

【武田所長】

- ・この件については、地域や利用者との意見交換が始まったところであるため、現在の状況についてお知らせしたものである。

【中村会長】

- ・他に質問はあるか。

(意見等なし)

- ・最後に第9回地域協議会の開催日についてである。

- ・例年、豪雪期の2月は開催していないが、小雪でもあり、また現委員の任期終了も近づいているため、2月後半での開催も検討している。
- ・なお、地域でも各種会議が重なっており、市の案件も未定であることから、次回の開催日については事務局と相談し、決定することとしてよろしいか。

(意見等なし)

- ・そのほか、事務局から連絡はあるか。

【小酒井班長】

- ・4月28日をもって第4期委員の任期が終了するが、これまでの3期にわたり任期終了前に活動報告会及び公募説明会を開催している。
- ・今期の活動報告会は前回の地域協議会でお決めいただいたとおり、2月26日(水)16時からとし、本日は内容に協議いただいた後に、案内周知をさせていただく。
- ・活動報告会当日の進行について、正副会長と事前に相談した中では、地域協議会長が4年間の活動について報告をした後、各委員から4年間の振り返りを一言ずつ発表していただくこととなったところである。
- ・そして、活動報告が終えた後に、総合事務所から公募説明会を行わせていただくこととなったため、当日の進行について検討いただきたい。

【中村会長】

- ・浦川原区のように、地域協議会が主体となり、全委員が役割分担しながら報告会を行っている地区もある。
- ・これまで大島区では会長が代表して活動報告してきた経緯があるものの、委員の負担も考慮しつつ、一人一言ずつのコメントをいただくことを考えたがよろしいか。

(賛成の声)

- ・では、当日はそのように進めるため、各自で事前にコメントを考えていただきたい。
- ・その他、委員及び事務局から連絡等はあるか。

(意見等なし)

- ・では、以上をもって令和元年度第8回大島区地域協議会を閉会とする。

9 問合せ先

大島区総合事務所総務・地域振興グループ TEL : 025-594-3101 (内線 61)

E-mail : oshima-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。